

令和8年度 第105回全国高等学校 サッカー選手権大会宮崎県大会実施要項



主 催 (一社)宮崎県サッカー協会・MRT宮崎放送

後 援 宮崎県高等学校体育連盟・公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県教育委員会・読売新聞社
都城市教育委員会・新富町教育委員会・都農町教育委員会

主 管 (一社)宮崎県サッカー協会2種委員会・宮崎県高等学校体育連盟サッカー専門部

1 期 日

1・2回戦 令和8年10月3日(土) 2回戦 17日(土) 3回戦 31日(土) 準々決勝 11月3日(土)

準決勝7日(土) 決勝 11月14日(土) ※予備日 10月4日(日)、18日(日)、11月1日(日)・11月8日(日)

2 会 場 ※予定も含む

【決 勝】 KUROKIRI STADIUM【有料試合】

【準決勝】 都農町藤見陸上競技場【有料試合】

新富町フットボールセンター・ミヤチク藤見公園西側多目的広場・日章学園高等学校グラウンド(人工芝)・宮崎日本
大学高等学校グラウンド(人工芝)・延岡学園高校グラウンド(人工芝)・鵬翔高校グラウンド(人工芝)など

3 参加資格

- ① 参加者は宮崎県高等学校体育連盟加盟校に加盟している高等学校(中等教育学校後期課程を含む)生徒であること。
- ② 本年度、(公財)日本サッカー協会に加盟登録を完了したもの。また、試合会場には加盟登録を証明できるもの(登録選手一覧表)を必ず持参すること。
- ③ 平成19年4月2日以降に出生したもの。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- ④ チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- ⑤ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
また、部員不足に伴う複数校合同チームの参加については各都道府県高体連が承認している場合は大会参加を認める。
- ⑥ 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむをえない場合は、学校長の申請により、県サッカー協会の許可があればこの限りではない。
- ⑦ 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は上記に準じるものとする。ただし、この規定の適用は当該年度内に限るものとする。
- ⑧ 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長承認の参加申込書を必要とする。
- ⑨ 参加資格の特例
上記①に定める生徒以外の参加については開催基準要項とする。
- ⑩ 外国人留学生の参加については、登録は4名までとし、内出場は2名とする。

4 試合方法ならびに競技規則

- ① 試合はトーナメントで行う。3位決定戦は行わない。
- ② 大会登録選手はフリーエントリーとし、その中より各試合の出場選手登録を20名以内で行い、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員の中から、5名まで交代が認められる(回数制限あり)
 - 1)競技者の数
交代を行うことができる数:5名以内(延長戦に入った際の6人目の交代はできる)
 - 2)交代の数
・最大3回の交代回数を使うことができる。(1回に複数人を交代することは可能)
・これに追加して、ハーフタイムにも交代を行うことができる。
 - 3)延長戦
・延長戦において更にもう1人の交代要員を使うことができ、各チームに1回、追加の交代回数が与えられ

る。

- ・チームが最大の交代要員数または交代回数を使わなかった場合、使われなかった交代要員数および交代回数は、延長戦で使うことができる。
- ・交代は、後半終了と延長戦の間、また、延長戦のハーフタイムにも行うことができる。ここでの交代は、交代回数をういたとしてカウントしない。

4) 脳振盪による交代

- ・1 試合において、各チームは最大1人の「脳振盪による交代」を使うことができる。
- ・「脳振盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているにかかわらず、行うことができる。
- ・交代で退いた競技者が、脳振盪による交代で再び競技者になることはできない。
- ・一方のチームが、「脳振盪による交代」を使用したならば、相手チームは、(脳振盪に限らず)いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。

- ③ 試合時間は80分とし、いずれも勝敗が決しない時は20分延長の後PKとする。
- ④ 競技は日本サッカー協会制定の「**サッカー競技規則 2026/2027**」による。
- ⑤ 試合開始**60分前**(準決勝以降は90分前)に最大限9名の交代員の氏名を記入したメンバー表[様式4]を**4部**本部に提出する。(①本部②第4の審判員③相手チーム④自チーム)
- ⑥ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合の出場を停止する。それ以降の処置については、大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑦ 本大会において警告を2回受けた選手は、次の1試合の出場を停止する。
- ⑧ 各チームは、自校の試合30分前に記録員1名を出し、本部記録を補助する。
- ⑨ 準決勝以降は、試合80分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。(メンバー表提出は90分前に提出)
- ⑩ 第4の審判員の任命を行う。

5 選手の用具

- ① 本競技会に登録した正・副のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ③ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ④ 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑤ ソックスについては、令和4年8月31日付け文書、「[ユニフォームの正しい着用について](#)」(全国高等学校体育連盟サッカー専門部長)の内容を遵守すること。

6 参加申込 (必要書類はすべて宮崎県サッカー協会の HP からダウンロードすること)

- ① チーム編成は、引率責任者1名・監督1名・コーチ1名・記録員1名・選手25名の計29名とする。ただし、ベンチ入りできるチーム関係者は控え選手・記録員をのぞく6名以内とする。登録選手が25名在籍する場合には必ず25名の大会選手登録を行い、申込を行うこと。
- ② 参加申込書[様式1]※提出先フォーム <https://forms.gle/1uFNHpzwQk9qqvXS9>、参加メンバー申込書[様式2]※提出先フォーム <https://forms.gle/m1tb8XcJibabsQek6> を1部作成の上、学校長の証明をそえて、PDF データにて令和8年8月20日(木)17 時までに申し込むこと。不参加の学校も「不参加」と明記して、期限内に送付すること。
- ③ パンフレット用原稿を PDF データにて令和8年8月31日(月)までに <https://forms.gle/Jiya7is8eWKPpxgB7> 宛に提出すること。
***上記②③においては、データ名を必ず学校名として送付すること。(様式1〇〇、様式2〇〇)**
- ④ パンフレットはエントリー人数分以上を購入すること。(1部 1000 円)

7 監督会議及び組合せ抽選会

令和8年8月29日(土) 10時00分～12時20分 オルブライトホール(宮崎市民プラザ)

チーム代表者(監督または部長)とキャプテンは監督会議および組合せ抽選会に参加すること。

監督会議および組合せ抽選会に不参加の場合は, 所定の委任状を提出のこと。

8 大会参加料について

1チーム10,000円とする。**納入方法については申込書を確認すること。**

9 備 考

- ① 本大会の決勝戦は, 11月14日(土)MRT宮崎放送のテレビ中継により全県下に放映の予定。
 - ② 本大会の優勝チームは, 令和8年12月28日(月)～令和9年1月11日(月)東京都他で開催される全国高等学校サッカー選手権大会に, 参加の資格を得る。
 - ③ 参加申込終了後にチームの参加取り消しの事態が生じないよう万全の配慮をすること。万一そのような事態が生じた場合は学校長名により公文書で, サッカー専門部長宛すみやかに「出場辞退届」を提出すること。
 - ④ 引率責任者は, 校長の認める当該校の職員とする。
 - ⑤ 健康保険証及び救急薬品を用意持参すること。
 - ⑥ 気象条件その他の災害により大会運営が危ぶまれる場合は, 専門部事務局「増田 浩樹」宛各自連絡すること。
(五ヶ瀬中等教育学校 Tel 0982-82-1255)
 - ⑦ 本大会の規律・フェアプレー委員会は, 県規律委員長・県審判部長・県高連サッカー専門委員長・同専門委員をもって構成する。
 - ⑧ 本大会の準決勝・決勝戦は有料試合とする。(大人1000円・高校生以下500円)
- ※ 個人情報については, 要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。